

<その他、取組に特徴のある事例>

## ○地域資源を活かした観光農園

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	愛媛県北宇和郡松野町 <small>きたうわぐんまつのちよう</small> 延野々五郎丸 <small>のびののころうまる</small>			
協定面積 1.6ha	田(100%)	畑	草地	採草放牧地
	水稲、野菜			
交付金額 27万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	役員手当	3%	
		共同作業	37%	
		その他	10%	
協定参加者	農業者 5人			開始：平成23年度

### 2. 取組に至る経緯

延野々五郎丸集落は、松野町の特産品である桃、柚子、お茶等の栽培が盛んな中山間地域である。しかし、近年、農業者の高齢化、少子高齢化による後継者不足等の問題を抱え、地域の活力も失いつつある。

そこで、集落ぐるみの共同体制をつくり、農用地の保全・管理を行うとともに、地域資源である桃畑、柚子・茶畑等の四季折々の農村景観を体験することができ、また、中世城郭「河後森城跡」を一望することができる農家民宿「森の国の宿 とんぼ里」を活用し、集落の活性化を図っていくため、平成23年度から本制度に取り組むこととした。

### 3. 取組の内容

協定参加者全員で草刈りや水路の泥上げ等、農用地の保全・管理に努め、持続的な農業生産活動等を行っている。

また、集落外から人を呼び込むために、農家民宿「森の国の宿 とんぼ里」を活用し、グリーンツーリズムを推進し、人の受け入れを積極的に行うことで、集落内外との交流を深めて、地域の活力を高めることに努めている。



【グリーンツーリズム1】



【グリーンツーリズム2】

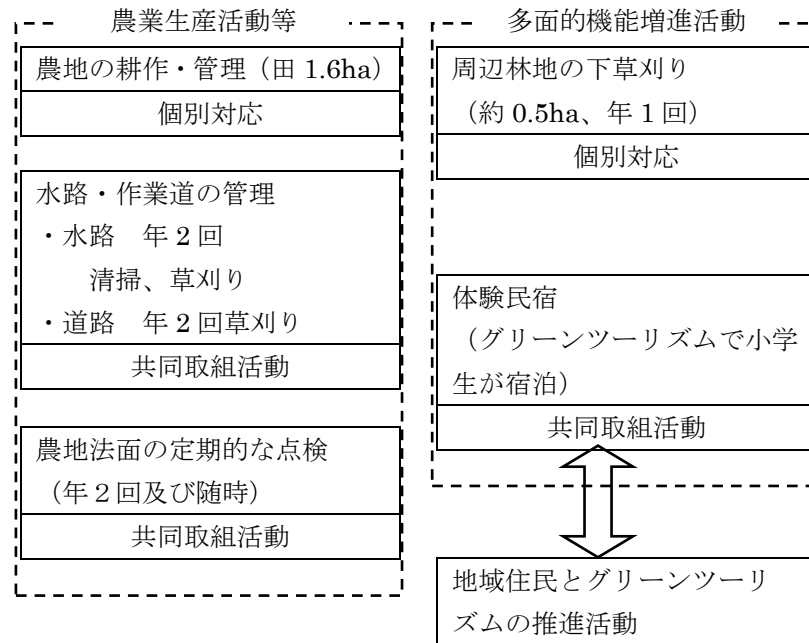
**[集落の将来像]**

- 地域資源を活かして、持続的な農業生産活動等を行っていく。
- 集落ぐるみで共同体制をつくっていく。



**[将来像を実現するための活動目標]**

- 共同で支え合う集団的かつ持続可能な体制整備



**集落外との連携**

- 農作業受託事業連絡協議会及び(株)農林公社アグリレスキューと連携

**4. 今後の課題等**

平成 23 年度から本制度に参加しているため、地域の実情に即した農業生産体制にしていくためにも、集落全体で農地の保全・管理を積極的に行わなければならない。

また、農家民宿「森の国の宿 とんぼ里」を活用し、住民と連携のもとグリーンツーリズムを推進していくことで、集落外との交流を深め、地域の活性化につなげていくことが必要である。

**[第 2 期対策の主な成果]**